



たばたあずみ

Tel・Fax 550-6674



山根とみえ

Tel・Fax 550-4224



戸沢ひろゆき

Tel・Fax 558-9721

9月市議会

山根とみえ議員の一般質問

日本共産党の山根とみえ議員は、市議会改選後最初の9月市議会で(1)羽村草花丘陵自然公園周辺の環境対策(2)市役所内のトイレの改善(3)「るのバス」の増発・増便について質問しました。以下、質問の内容をお知らせします。



9月議会で質問する山根議員

都立・羽村草花丘陵自然公園周辺の環境整備について

ハイキングコースの階段の整備を

草花の慈勝寺横から大澄山を經由し、羽村大橋方面へ抜ける途中の下りの階段が老朽化し、危険な状況になっているため、ハイカーの安全や環境面からも早急に整備するよう求めました。市は、東京都と現地確認を行い今年度中には新しい階段の設置、木柵部分の取替え、破損ベンチの撤去が行われる予定であると答弁。山根議員が、できれば本来のコースに戻すよう求めると、市は今後安全対策等も考慮しながら、東京都と状況を確認していきたいと答弁しました。



ハイキングコース入り口



老朽化している階段

大澄山周辺の森林整備を

大澄山周辺の森林整備については、一部間伐や倒木整備が行われているものの、まだまだ整備が必要どころがたくさんあります。山根議員が、市民から要望が出ている具体的な場所を示しながら、できるところから整備するよう求めると、市は、都が管理しているところは生活の支障が起きないよう現在環境整備をお願いしている、今後対応していくと聞いていますと答弁しました。



草花団地下の河川敷内のグラウンドにトイレの設置を

グラウンド周辺は「多摩川水系河川整備計画」に、多摩川の自然をそのまま生かした空間などとして利用を図ると位置付けがされている区域であることから、トイレの設置は難しいとの見解であると答弁しました。

市役所のトイレに暖房便座の設置を

庁舎内のトイレに暖房便座設置の要望が寄せられているため、設置を求めて質問しました。市は、市役所庁舎内には50個以上の一般洋式トイレがあるので他の公共施設の修繕計画との関係を見ながら、利用頻度が高いところから今後検討していきたいと答弁しました。

公共交通の充実が環境対策や街の活性化、医療費削減や介護予防にも役立つのでは？

本年3月の予算委員会では、3コースにするにはバス3台で予備1台、市の持ち出しは約3500万円との答弁でした。今回再度確認すると、八王子を例に挙げバス4台で4800万円を見込んでいますと答弁。

羽村市の担当課の方は「高齢者が家の中に閉じこもらずに外に出かけて買い物などすることで、将来的には介護保険や医療費の削減につながればよいと思っています」と話しています。公共交通の充実が、街の活性化、環境対策などさまざまなところに役立ちます。山根議員が幅広い観点からも早急に改善するよう強く求めると、市は「今のままが最善」と市民の願いに背を向ける答弁を繰り返しました。

「るのバス」の増発・増便を

バス3台3コースに、1時間に1本、1周1時間以内、土・日も運行を

平成12年10月から運行開始された「るのバス」は、市は、当初3コースを基本とし、運行時間も1時間に一本、一周は1時間以内を基本とした将来展望を示していました。山根議員は、運行開始して13年もたっている、早急に基本路線に戻し利用しやすく改善するよう求めました。

法律相談

9月30日(月) 13時30分~15時

予約が必要です。市議団までご連絡ください。